

日本看護教育学学会 第 29 回学術集会

日時：8 月 24 日 (土) 10:00～16:40

会場：群馬会館 (群馬県前橋市)

テーマ：実践と研究の循環とその成果

プログラム：基調講演「ライフワークとしての看護教育学研究」山下暢子 (群馬県立県民健康科学大学)／シンポジウム「実践と研究の循環一質の高い看護・教育をめざして」中山登志子 (千葉大学), 伊藤真理 (日鋼記念看護学校), 飛世真理子 (千葉大学), 相楽有美 (横浜市立市民病院)／演題発表および研究批評

参加費：一般 8000 円, 学生 (大学院生を除く) 3000 円, 懇親会 5000 円 (定員に満たない場合, 当日受付あり)

問い合わせ先：日本看護教育学学会第 29 回学術集会事務局
〒371-0052 群馬県前橋市上沖町 323-1 (群馬県立県民健康科学大学内)
☎ jasne_29@yahoo.co.jp

妊婦ヘルスケア・トレーナー 育成コース 第 7 期 in 仙台

日時：8 月 24 日 (土) 10:00～17:30, 8 月 25 日 (日) 9:45～16:45

会場：東北大学星陵キャンパス (仙台市青葉区)

対象：妊娠期・産褥期の運動を通しての健康支援に興味がある助産師, 看護師, 保健師, 医師, それ以外は要相談。

テーマ：病院や行政, 子育て支援センター, 訪問などで 10 分ででき

る妊娠期・産褥期の簡単なエクササイズプログラムとその指導法を学び, 妊婦・褥婦が運動を始めるきっかけと自宅でのセルフケアの促進につなげる。

プログラム：

[1 日目 (24 日)] ①両親教室などで指導する 10 min フィット・フォー・マタニティ Mom／②妊娠期の不定愁訴予防・改善エクササイズ

[2 日目 (25 日)] ③両親教室などで指導する 10 min フィット・フォー・マタニティ Papa／④お産に向けた機能改善エクササイズ／⑤産褥期 (入院中) の疲労改善エクササイズ

※いずれか 1 日でも, また 1 講座ずつでも受講可

講師：小林香織 (健康運動指導士, NPO 法人フィット・フォー・マザー理事長), 横手直美 (助産師, 中部大学生命健康科学部准教授)

定員：各講座 25 名

参加費：[①, ② (3 時間の講座)] 1 万 800 円／1 講座, [③, ④, ⑤ (2 時間の講座)] 7560 円／1 講座

※資料, 練習用エクササイズ動画, フィット・フォー・マタニティ Mom エクササイズシート, 受講報告書, 修了証書を含む

申込締切：8 月 15 日 (木)

申込方法：下記の Web ページより

☎ <https://www.fitformother.jp/an.org/>

問い合わせ先：NPO 法人フィット・フォー・マザー・ジャパン

☎ fit.for.mother.japan@gmail.com

ベビーマッサージインストラ クターコース 9 月コース

日時：9 月 11 日 (水)～12 日 (木)

会場：アクエリエル京都 (京都市北区)

対象：看護師, 助産師

プログラム：ベビーマッサージだけでなく, 生後すぐから取り入れられるベビーのハンドリングテクニックなども併せて指導します。楽しいだけのクラスでなく, 乳児発達専門家としてのアセスメントのポイントを学習し, 姿勢運動発達の援助ができる専門家としての教室運営や指導ができるようお教えます。

定員：各 8 名

参加費：9 万円 (税別)

申込方法：メールにて件名「ベビーマッサージ 9 月コース受講希望」と明記し, 本文に①氏名②住所③電話番号を記入の上, 下記アドレスに送信

☎ info@iamb.jp

問い合わせ先：IAMB (一般社団法人国際母子ケア協会) 事務局

☎ 075-468-7082

☎ www.iamb.jp

第 34 回日本母乳哺育学会 学術集会

日程：9 月 14 日 (土)～15 日 (日)

会場：岡山県医師会館三木記念ホール (岡山市北区)

テーマ：次世代・未来につなぐ母乳育児

プログラム：

特別講演「周産期メンタルヘルスの現状と課題」岡野禎治 (前日本周産期メンタルヘルス学会理事長, 三重大学名誉教授)／「母乳育児・次世代へつなぐメッセージ」橋本武

夫(社会福祉法人若楠副理事長)／「母乳育児と親子の関係性の危機」堀内勲(聖マリアンナ医科大学名誉教授)／教育講演「母親からみた母乳哺育の科学的エビデンス」多田克彦(国立病院機構岡山医療センター産婦人科診療部長)、「母乳育児に関する疫学研究をどのように解釈するか」頼藤貴志(岡山大学大学院環境生命科学研究科人間生態学講座准教授)、「新生児黄疸と哺乳」安田真之(香川大学総合周産期母子医療センター小児科講師)、「新生児低血糖症の病態生理」河井昌彦(京都大学小児科・新生児集中治療部病院教授)／シンポジウム1「どこまでできる? 周産期メンタルヘルスケア」／シンポジウム2「次世代へ母乳育児を伝えるアプローチ」

参加費: 会員 1 万円, 非会員 1 万 2000 円, 学生無料(学生証を提示すること), 懇親会参加費 5000 円

申込方法: 当日, 会場受付にて申し込みください(事前登録なし)。

問い合わせ先: 医療法人サン・クリニック(学会事務局)

〒703-8205 岡山県岡山市中区中井 2-15-13

☎ 086-275-3366

☎ 086-275-3663

✉ bonyu34@sunclinic.org

第 17 回日本生殖看護学会 学術集会

日時: 9 月 15 日(日)9:30～17:00

会場: 聖路加国際大学本館(東京都中央区)

テーマ: 躍進する生殖看護—不妊治療からその先の妊娠・出産・育

児へ

プログラム: 会長講演「不妊治療から妊娠・出産・育児期の継続的支援」坂上明子(武蔵野大学看護学部教授)／教育講演「超高齢出産・育児を多職種で支える」森恵美(千葉大学大学院看護学研究科教授)／ランチョンセミナー①「生殖医療の最前線: ここからだに寄りそう不育症治療とケア」尾崎康彦(名古屋市立大学大学院医学研究科高度医療教育研究センター教授)／②「生殖医療の最前線: 子宮移植の現在と未来」木須伊織(慶應義塾大学医学部産婦人科学教室特任助教)／シンポジウム「不妊治療後の妊娠・出産・育児を支える」白井千晶(静岡大学大学院人文社会科学部教授), 長瀬彩子(聖路加国際病院相談・支援センター, ソーシャルワーカー), 勝又由美(東邦大学医療センター佐倉病院, 不妊症看護認定看護師), 福井良子(NPO 法人 Fine 公認ピア・カウンセラー)

参加費: [事前登録] 会員 5000 円, 非会員 6000 円, 学生 1000 円, [当日参加] 会員 6000 円, 非会員 7000 円, 学生 2000 円
※学生は大学院生・研修生を除く

申込方法: 下記 Web ページの申込フォームより

事前参加申込締切: 8 月 9 日(金)
※振込期日 8 月 16 日(金)

問い合わせ先: 第 17 回日本生殖看護学会学術集会事務局

〒202-8585 東京都西東京市新町 1-1-20(武蔵野大学看護学部母性看護学領域内)

☎ & ☎ 042-468-3336

✉ office@jsfn17.com

HP <https://www.jsfn17.jp/>

第 84～86 回 思春期 保健セミナーコース I

日程: 9 月 21 日(土)～23 日(月)

会場: [東京会場] TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター(東京都新宿区), [大阪会場] TKP ガーデンシティ大阪梅田(大阪市福島区), [福岡会場] TKP 博多駅前シティセンター(福岡市博多区)

対象: 保健師, 助産師, 看護師, 医師, 養護教諭, 看護教員, 教員, 薬剤師, 児童相談員などの資格を持つ者または思春期保健相談士など

プログラム:

[1 日目(21 日)] 「健やか親子 21 と思春期」秋山有佳(山梨大学大学院総合研究部医学域基礎医学系社会医学講座助教)／「思春期のリプロ・ヘルス総論」北村邦夫(日本家族計画協会理事長, 家族計画研究センター所長)／「思春期と生活習慣病」安田祐希(東京女子医科大学東医療センター小児科助教)／「思春期とデート DV・SNS」宮崎豊久(ネットスター株式会社インターネットポリシースペシャリスト, 日本思春期学会理事)

[2 日目(22 日)] 「思春期女子のからだと病気」高橋幸子(埼玉医科大学医学部社会医学助教)／「思春期とスポーツ」江夏亜希子(四季レディースクリニック院長)／「思春期のころを考える」笹原信一郎(筑波大学医学医療系産業精神医学・宇宙医学グループ准教授)／「思春期の問題行動と法律」川村百合(ゆり総合法律事務所, 東京弁護士会弁護士)

[3 日目(23 日)] 「思春期男子のからだと病気」今井伸(聖隷浜松病

院リプロダクションセンター長兼総合性治療科部長)／「学校性教育の実際」松浦賢長(福岡県立大学看護学部教授)／「思春期の自立と支援」田村毅(田村毅研究室代表・精神科医)

定員: 150 名

参加費: 3 万円(税別), 思春期保健相談士は 2 万 4000 円(税別)で受講可能

申込方法: ①Web での申込の場合は, 下記 Web ページにアクセス ②FAX・郵送での申込の場合は, 受講申込書をダウンロードし, 記入の上, 送信

HP <http://www.jfpa.or.jp/>

問い合わせ先: 一般社団法人日本家族計画協会 研修担当

〒162-0843 東京都新宿区市谷町田 1-10 保健会館新館

☎ 03-3269-4785

FAX 03-3267-2658

アロマセラピープラクティショナーコース 9 月コース

日程: 9 月 25 日(水)~26 日(木)
会場: アクエリエル京都(京都市北区)

対象: 看護師, 助産師

プログラム: アロマセラピー全身トリートメント手技習得コースです。妊産婦へのトリートメントも含まれます。アロマセラピーの基礎を確認しながら, 臨床に取り入れられる手技習得を目指します。クライアントへのコンサルテーション, 適切な精油ブレンド選択と, 実際のケアまで幅広く学習します。

定員: 各 8 名

参加費: 9 万円(税別)

申込方法: メールにて件名「アロマセラピープラクティショナーコース

9 月コース受講希望」と明記し, 本文に①氏名②住所③電話番号を記入の上, 下記アドレスに送信。

✉ info@iamb.jp

問い合わせ先: IAMB(一般社団法人国際母子ケア協会)事務局

☎ 075-468-7082

HP www.iamb.jp

日本遺伝看護学会 第 18 回学術大会

日程: 9 月 28 日(土)~29 日(日)

会場: 東京医科歯科大学 鈴木章夫記念講堂, ほか(東京都文京区)

テーマ: 「あなたの医療」をつなげる ささえる 遺伝看護

プログラム: 大会会長講演「あなたの医療をつなげる ささえる ケアとは」小笹由香(東京医科歯科大学医学部附属病院看護師長)／シンポジウム「あなたの医療 ささえる つなげる」鈴木信行(患医

ねっと代表), 辻恵子(慶應義塾大学看護医療学部・助産師), 主原翠(千葉県立がんセンター・認定遺伝カウンセラー)／ミニレクチャー「遺伝とつながる各領域 ささえる ケア」辻美千子(東京医科歯科大学大学院顎顔面矯正学分野・矯正歯科医師), 申于定(上智大学総合人間科学部看護学科・難病看護研究者), 樋口信子(東京医科歯科大学医学部附属病院・乳がん看護認定看護師), 有川淑恵(東京医科歯科大学医学部附属病院・不妊症看護認定看護師)／最新トピックスレポート「ゲノム医療 つなげる ささえる」蓮岡佳代子(岡山大学病院・がん看護専門看護師), 横堀潤子(東京医科歯科大学医学部附属病院がんゲノム診療科・CRC), 大川恵(聖路加国際病院・遺伝看護

専門看護師)／教育講演「あなたをささえる 医療情報のつたえ方」前村聡(日本経済新聞社)／市民公開講座「臨床をささえる研究」とつながる臨床」三木義男(東京医科歯科大学難治疾患研究所), 吉本賢隆(よしもとプレストクリニック), 山内深紗子(朝日新聞社)

参加費: [事前申込] 会員 7000 円, 非会員 8000 円, 医療系学部学生無料(抄録なし), [当日参加] 会員 9000 円, 非会員 1 万円, 大学院生 3000 円, 医療系学部学生無料(抄録なし)

※会員は 8 月 1 日までに日本遺伝看護学会事務局に入会申請し, 会費を納入した人に限る

事前申込締切: 8 月 9 日まで

※詳細は下記 Web ページより

問い合わせ先: 第 18 回日本遺伝看護学会学術大会事務局

〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学医学部附属病院臨床試験管理センター内

✉ geneticnursing2019@gmail.com

HP idenkango.com/05/05_1/18.html

出産のためのマインドフルネス 3-day ワークショップ in 東京

日程: 10 月 4 日(金)~6 日(日)
(4 日: 10:00~18:00,
5 日: 9:00~18:00, 6 日: 9:00~15:00)

会場: AOTS 東京研修センター(東京都足立区)

対象: 妊娠中の女性・パートナー, 助産師, 医師, 看護師, 保健師, ドウラ, 育児支援者等

内容：出産と育児のためのマインドフルネスプログラム(Mindfulness-based Childbirth & Parenting: MBCP)の開発者、『マインドフルバーシング』の著者であるナンシー・バーデキーと、MBCP プログラムトレーニングディレクターであるエルネド・ゴールドを迎え、本邦初のワークショップを開催します(逐次通訳あり)。

定員：70 名

参加費：[事前申込(8 月 31 日まで)] 7 万 5000 円、妊婦さんとパートナー 12 万円、[9 月 1 日以降] 8 万 5000 円、妊婦さんとパートナー 14 万円

※パートナー割はお二人一緒の申し込みに限ります。

※税込み、3 日間の昼食代を含みます。

申込方法：下記 Web ページより

☞ <https://mindfulbirthingjp.wixsite.com/retreat>

問い合わせ先：

☞ mindfulbirthingjapan@gmail.com

第 15 回 日本乳がん看護研究会

日時：10 月 12 日(土)9:55～16:30(受付 9:00～)

会場：城山ホテル鹿児島(鹿児島県鹿児島市)

テーマ：アドバンス・ケア・プランニングチームの推進力になるために

プログラム：教育講演 1「ACP を推進するための臨床倫理の基礎」板井孝壺郎(宮崎大学医学部社会医学講座生命・医療倫理学分野教授)／教育講演 2「ACP を実践するためのアセスメント」山本瀬奈(相良病院臨床研究センター・緩和ケ

ア支援センター)／指定演題「アドバンス・ケア・プランニング」／ケースカンファレンス「ACP に困難を感じた事例の検討」／ミニセミナー

定員：300 人(予定、先着順)

参加費：[事前参加登録] 会員 4000 円、非会員 5000 円、[当日参加登録] 会員 5000 円、非会員 6000 円

事前参加登録期間：9 月 21 日(土)まで

事前参加登録方法：下記、日本乳がん看護研究会 Web ページの登録フォームより

☞ <http://www.jabcn.jp/activity/index.html>

問い合わせ先：第 15 回日本乳がん看護研究会事務局

☞ info@jabcn.jp

第 16 回日本周産期 メンタルヘルス学会学術集会

日程：10 月 26 日(土)～27 日(日)

会場：千葉大学亥鼻キャンパス 医学部記念講堂・ゐのはな同窓会館(千葉市中央区)

テーマ：こころを守る、支える、育む

プログラム：シンポジウム I「産婦健診実施 3 年目を迎えて——新たな課題と展望(仮)」岡島美朗(自治医科大学附属さいたま医療センター精神科)、鈴木俊治(葛飾赤十字産院産婦人科)、西大輔(東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野)、牧原夏子(済生会兵庫県病院産婦人科)／シンポジウム II「妊産婦の支援から、乳幼児・児童支援へ——虐待死、養育不全を防ぐために(仮)」胡内敦司(前・松戸市総合政策部兼子ども部兼教育委

員会学校教育部署議監)、後藤美智子(学会会木村病院)、田口寿子(神奈川県立病院機構神奈川県立精神医療センター)、田中亜希(東京女子医科大学八千代医療センター)／シンポジウム III「周産期メンタルヘルスにおける大規模コホート研究の構築に向けて(仮)」佐藤泰憲(慶應義塾大学病院臨床研究推進センター)、竹田省(順天堂大学医学部産婦人科)、西郡秀和(福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センター)、橋本佐(千葉大学医学部附属病院精神神経科)／特別講演「皆さんの街に周産期メンタルヘルスを診る精神科医はいますか(仮)」鈴木利人(順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院メンタルクリニック・大学院医学研究科精神行動科学分野教授／日本周産期メンタルヘルス学会理事長)／シンポジウム IV「妊産婦への心理療法アップデート(仮)」

参加費：[事前申込] 8000 円、[当日参加] 1 万円、学生 1000 円(学生証を提示)、[懇親会] 5000 円

事前申込締切：9 月 30 日(月) 17:00

申込方法：詳細は下記の Web ページより

問い合わせ先：日本周産期メンタルヘルス学会事務局(担当：安川) 〒514-8507 津市栗真町屋町 1577 三重大学保健管理センター内

☎ 080-3622-8911 (本部事務局への電話での問い合わせ対応時間)／月・火・木の 10:00～16:00)

☞ mental-1@pmh.sakura.ne.jp
☞ http://pmh.jp/16th_program.html